

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和2年 6月1日
横浜市立藤塚小学校
学校だより 6月号

TEL (351) 2314

FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>



児童の笑顔とともに藤塚小学校 再出発

校長 藤田 陽子

藤塚小学校によりやく子どもたちの笑顔が戻り、元気な声が響くようになりました。

子どもたちの笑顔と声があってこそその学校であると、長い休校期間を経て、改めて日常的に教育活動に取り組むことができる有難さと幸せをかみしめております。保護者の皆様におかれましては、休校に伴い多くのご心配をおかけし、また休校期間中の様々なご協力をいただきました。ご支援をいただきましたこと、心よりお礼を申し上げます。

外出を控え、室内での生活や学習を続けてきた児童は、「やっと登校できる。友だちや先生に会える。」という思いとともに、感染症という目に見えない病気の広がりや授業再開後の学校生活、学習などに不安を抱えている場合もあることと思います。このような児童の思いや不安をしっかりと受け止め、児童が安心して学習することができるよう6月は特に次の点に留意し、重点を置いた指導を進めていきたいと考えます。

◎学級開きや学級での学習を丁寧に行い、児童が安心して学級で過ごせる基盤を築く。

◎家庭での学習の確認や補充に取り組むとともに、児童が友だちや教員と共に学習する楽しさを味わうことができるよう指導する。

◎感染症予防対策として、児童ができる具体的な対策の指導を行う。

◎児童の安全や健康、命にかかわる指導は他の学校行事等に優先し行う。

今回のような感染症の蔓延や天災、人災などにいざ向かうとき、日常生活の中でいかにそのような危機への認識が薄れていたかを思い知らされます。同時に、今回のような危機はいつでも起こる可能性がある、という意識をもつことの重要性を改めて感じています。今回の取組をどのように今後に生かしていけるか、取組の正解は一つではありませんが、「先の見えない不安定な状況の中でも、児童が自分の健康や命を守り、学習を続けていく力をつけること」を学校生活の中で大切にしていきたいと考えます。

学校で子どもたちの笑顔が輝くことの有難さ、この喜びが当たり前にあるものではないとの思いを新たに、子どもたち、そして教職員皆で本日、藤塚小学校の新たなスタートを切ります。